

諫早市ボラ連だより

◆ボラ連“会員研修”終わりました!!

～「ボランティア活動とSDGs」～

担当理事：松藤 健一



司会の松藤理事

11月21日(月)、諫早文化会館で開催された会員研修には、26名(17団体)が参加し、「ボランティア活動とSDGs」について学びました。鎮西学院大学岩永秀徳先生の講話の後、6班に分かれて「グループワーク(GW)」を行い、普段、我々が行っているボランティア活動はどのようにSDGsと関係があるのかを出し合って付箋紙に書いて貼付。他のグループを回ってプレゼンテーションをうけ、うまくまとめていると思う班に「いいねシール」を貼っていきました。いいねシールを12個も獲得した班もあり、笑顔がみられました。環境問題や食品ロスに関することが多いようでしたが、「皆さんがやっているボラ活動がSDGsにつながっていること。」「見方を変えれば、世界の持続可能な開発目標を達成するのに役立っていること。」を確認しました。

3年ぶりに開催されたこの研修会は、密を避けるために「広い会場」で「短時間」を目標にしましたが、交流時間が少ないとの声もありました。

これまで会員研修は、バスなどを利用した「先進地視察」が主でしたが今回のような各団体組織の維持や運営に役立つ内容も効果的ではないかと思いました。今回の会員研修が開催できたことを喜び、今後もボラ活動の価値や意義を高める機会を作っていきたいと思います。

うまくまとめとらすね～



グループワーク(話し合い)



グループワーク(プレゼンテーション)



要約筆記の会の協力

◆第5回、6回、7回理事会

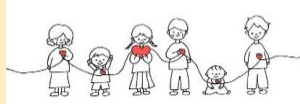
理事会は、毎月1回開催。平山会長の進行で、毎回、盛りだくさんの議題について、積極的に発言して協議を深めていきます。第5回(8月)理事会には、社会福祉協議会で実習中の社会福祉士を目指す学生さん(純心大学、鎮西学院大学)も参加され、ボラ連の活動を学ばれました。🍓🍀🍓🍀

6回(10月)は、パネル展とボラフェス、会員研修について、7回(11月)は、会員研修反省、ボラフェス、パネル展の具体的内容と12月の代表者会議の運営について話し合いました。

◆ボラ連代表者会議「ボランティアフェスティバル」開催を決定!!

～体験型を主に「聞いて、見て、体験しよう」、そして楽しく～

ボラフェス担当理事：平山百合子・熊谷和代



9月21日(水)、代表者会議が開催され、今年度のボランティアフェスティバル(通称「ボラフェス」)の内容について協議しました。

新型コロナ禍により、行事縮小や中止が相次ぎましたが、今夏は行動制限もなく、のんのご譚早まつりなど諸行事も再開されていることから、様子を見ながら、「実施する方向で検討する。」ことに決定されました。

今回は、これまでの「ステージ発表」と「パネル展示」中心の内容から、パネル展示を切り離して、「各団体とも“体験型コーナー”を主に行うこと」に方向転換を図りました。体験内容を用意することが難しい団体は、相談、活動紹介、ステージ発表、物販等も可能となりました。

また、運営も、これまでのように事務局と理事主体ではなく、「実行委員会」を設置して ボラ連全員で運営することも話し合われました。



ボラフェスについて積極的な意見がたくさんいただきました。

当日は、ファミリーサポートセンターの紹介もありました

◆「ボラフェス実行委員会」が発足!!



【今年度の実行委員】

- 1) 村瀬 弘幸
- 2) 坂本三枝子
- 3) 深江 衛
- 4) 久保 啓子
- 5) 吉岡 勝行
- 6) 理事
(平山百合子・熊谷 安代)

ボラ連の一大イベントである“ボランティアフェスティバル”は、毎年3回の代表者会議を開き、理事会で企画運営を行ってきました。これまで、理事会や事務局中心であることから、今年度は、「実行委員会」を組織して 企画運営を行うことになりました。5団体から5名の立候補があり、担当理事2名を含む7名で実行委員会を結成して、これまで2回、開催しました。事務局や理事会に頼ることなく、仲間同士・みんなで作り上げていこうというルールができました。

企画運営を実行委員会に一任することで、アイデアも出しあえ、理事の負担も軽減します。その分、会員増に向けた取り組みや会員研修など協議できる余裕がでできます。ボラ連理事のなり手を増やすためにも 大きな“転換“と思われます。みんなで頑張ってください！！

◆ボラ連“パネル展”の開催!! 2回

“パネル展 in 図書館” 令和4年12月1日～6日 諫早図書館

“パネル展 in 社会福祉大会” 令和5年2月16日 諫早文化会館



担当理事：村瀬弘幸・中島ふさ

これまで、ボラフェスの一環として開催してきた“パネル展示”（加盟団体紹介）は、今年度から「パネル展」として独立して開催することになりました。

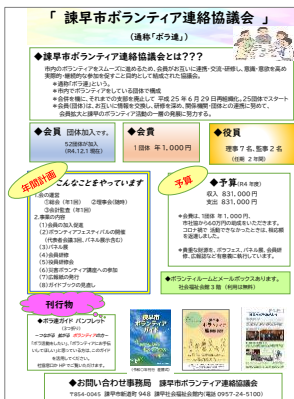
コロナ禍でボラフェス(ステージイベント)を中止して、パネル展示のみを開催したところ、とても好評だったことから位置づけを変更しました。今年度は、諫早図書館と諫早文化会館で2回開催します。

1回目は、諫早図書館で、5日間。

2回目は、2月16日開催の社会福祉大会とコラボさせていただきます。市内全域から民生・児童委員など福祉関係者が多数参加されますので、加盟団体や活動内容を知っていただく有意義な機会ととらえています。

多くの方々のご来場をお待ちしております。

◆パネル展に向け、新規加入団体のパネルを作りました。



今年度新規加入し、まだパネルを作成していない団体や、代表者交代などで既存パネルの変更を事務局に依頼された団体の展示用パネル拡大版を、事務局が作成して下さいました。事務局に負担をかけすぎないように、理事も粹入れを行いました。「数は力なり」。1時間半程で約20枚の入れ替えができました。＼(^o^)/



ボラ連紹介のパネルもできました

< 新規加入団体のご紹介 >

令和4年8月に新たに加入された団体です。登録数52になりました。(R4.10月現在)

◆「NPO 法人 Seamless シームレス

(代表:上野辰一郎、会員 35 名) (R4.8.30 加入)

学生と企業と地域が知恵を出し合い行動する探求型のプラットフォームです。「諫早こどもはぐくむ券」、「つなぐ BANK いさはや」を実施。



<受賞団体のご紹介> 令和4年度に受賞された団体です

おめでとうございます!

受賞団体	賞名	授賞団体	功績
◆諫早手話サークル (代表 鶴川 恵) (会員 63 名)	国土交通行政功 労表彰(感謝状)	国土交通省 九州地方整 備局	河川管理の重要性を認識され、多年にわたり地域 協働の河川管理の推進に多大な貢献 (聴覚障害者の防災の取り組み、街歩き探検&防 災マップ作り、探検時の地図の提供等、緊急時災 害時にみんなの命を守るまちづくり活動を実施)
◆諫早子ども自然学校 (代表 田添政継) (会員 22 名)	長崎県子ども若 者応援団表彰 (*)	長崎県青少 年育成県民 会議	【青少年健全育成・支援部門】にて知事賞を受賞 現在主に子ども食堂を運営。 城見町公民館にて月2回(第2・4土曜日)開設
◆いさはやおもちゃ病院 (代表 深江 衛) (会員 13 名)	長崎県子ども若 者応援団表彰 (*)	長崎県青少 年育成県民 会議	【結婚・子育て支援部門】にて功労賞を受賞 原則、無料にておもちゃの修理を行っている。 諫早中央公民館にて月3回(第2水曜日、第2・4 土曜日)開院

*印)「ココロねっこ運動」の一環として、子ども・若者を育成支援する活動、及び、子育てと子育てを担う家族を支援する活動
において、顕著な功績があった企業・団体又は個人を表彰することにより、社会全体で子ども・若者及び子育て家庭を支
援する機運を醸成することを目的

お知らせコーナー



(1) 諫早ボラ連 LINE 登録について(お願い)

ボラ連では、今後、会議直前の案内等に活用するため、LINE をはじめました。
是非、登録をお願いします。登録方法は、QR コードを読み込んでいただくか、ID 検索で
「@016hjcwu」と入力していただくと登録できます。これまでの登録数は 20 団体です。

(2) 諫早市ファミリーサポートセンター(通称「ファミサポ」)がボランティアを募集 !!

ファミサポとは、子育てのお手伝いをしてほしい人(依頼会員)と、子育てを
応援したい人(提供会員)をつなげ、子育てを頑張る皆さんを応援(サポート)
する組織です。有償ボランティアで、会員になるためにはどちらも登録が必要です。
詳しいことは、☎0957-46-5276(アエルウエスト 2 階 諫早すすく広場内)におたずね下さい。



◆今後の予定

- ・12月1日(木)12:00~12月6日(火)15:00 パネル展 in 図書館(撤去 15 時)
- ・12月 7日(水) 13:30 第2回代表者会議
- ・1月 29日(日)10:00 ボラフェス(諫早市民センター)(準備:当日9時、撤去 15 時)
- ・2月16日(水)9:00~13:00 パネル展 in 社会福祉大会(諫早文化会館)

【編集後記】 ▼念願の西九州新幹線(武雄温泉駅-長崎駅間 66 ㎞)が9月23日
に開業しました。▼最高時速260㎞。特急かもめの2倍速(^_^♪😊)

まだ武雄温泉駅での「対面乗り換え方式」ですが、全線フル規格の実現が期待され
ます。▼「100年に一度の変革期」。周辺のみちも再開発が進められています。♡♡

▼「ボラフェス」も、体験型を多く取り入れて改革を試みました。「パネル展」も単独で 2 回開催します。▼
ボラ連がますます楽しくなりました。つながりを広げて魅力アップを図りましょう。(編集広報 中島ふさ)

